

議会のあり方調査特別委員会 議会ICT検討分科会 記録

開 会 年 月 日	令和7年2月13日
開 会 時 刻	午後2時33分
閉 会 時 刻	午後2時47分
出 席 委 員 名	◎北村 勝 ○宮崎 誠 三野泰嗣 川口 浩
	吉井詩子 岡田善行 福井輝夫 吉岡勝裕
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	森田晃司
協 議 案 件	1 タブレット活用のための勉強会の実施について
	2 タブレットのバッテリー状況について
	3 その他の事項
	・議会ICT検討分科会の今後の取組について
説 明 員	森田書記

会議の概要

北村会長が開会を宣告。その後、直ちに会議に入り、「タブレット活用のための勉強会の実施について」外2件を順次議題とし、協議を行い、分科会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

協議の内容

1 タブレット活用のための勉強会の実施について

北村会長から、3月定例会の告示日である令和7年2月18日の午後1時30分からタブレット活用のための勉強会を開催したい旨の提案があり、その内容は前回までのおさらいとし（要望があれば新しい内容を追加）、参加者は希望者のみとの説明があり、諮ったところ、特に異議なく、提案、説明のとおりタブレット活用のための勉強会を実施することを決定した。

2 タブレットのバッテリー状況について

前回（令和6年11月20日）の分科会において実施することを確認したタブレットのバッテリー状況の調査について、議会事務局から調査結果として、「現在の（全議員の）バッテリー容量の平均は80%以上である。何%になったらすぐ更新が必要というものはないが、あるパソコンメーカーのウェブサイトにバッテリー容量が50%以下になったら交換推奨という記載があったため、参考にしてほしい」旨の説明があった。

議会事務局の説明を受け、会長から「現時点では更新の必要はないが、改選後に向け方向性をどのようにしていくか、今後検討をしていく」旨の提案があり、諮ったところ、特に異議なく、次回改めて協議していくことが確認された。

3 その他の事項

「その他の事項」として、北村会長から、「今期も残すところ、約9か月となった。本分科会においては、議会資料のペーパーレス化、議会のデジタルデバイド対策、オンライン会議の接続テスト等に取り組んできた。デジタルデバイドに関していえば、パソコン・タブレットに触れていただく機会が増え、知識・スキルが向上した議員も多いと思うが、その分、デジタルデバイドが拡大した部分もある。デジタルデバイドに関しては今後も継続的に取り組んでいく必要がある。他に何か課題があれば、残りの期間で取り組んでいきたい」と提案。委員に意見を求めたところ、「新しいことに取り組んでもいいのでは」、「全国市議会議長会を活用した勉強会を実施しては」との発言があり、これについて特に異議なく、正副会長で議長、議会事務局と相談し、どのような形のものができるのか検討することが確認された。

上記署名する。

令和7年2月13日

会 長